

社会科の自由研究をしよう!



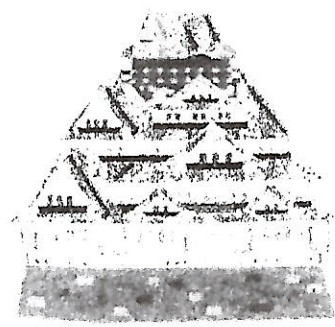
小学校で学習したことをもとにして、自分の生活や昔のことに目を向けてみよう。そこから疑問に思ったことやもっと調べてみたいことをヒントにして、取り組むことを決めよう。

自由研究で大切なことは、課題について自分で見たり、聞いたり、さわったりして、からだを使って調べることです。本で調べるだけや一日だけというような進め方では、よい研究はできません。計画を立てて、毎日コツコツやるようにしましょう。

研究の進め方

1 テーマ(題材)を見つけよう。

- ・ 学校で学習したこと中で、もっとくわしく調べたいこと。
- ・ 身の回りのできごとの中で、ふしぎに思ったこと。
- ・ 本やテレビを見て、「自分の家はどうだろう?」「自分が住む町はどうだろう?」と思ったこと。
- ・ 友達から聞いたことで、「あれっふしぎだな。」と思ったこと。
- ・ 校外学習や遊びに行ったとき、新しく見つけたこと。



2 計画を立てよう。

- ・ 「いつ」、「どこで」、「何を」、「どうやって」研究を進めるかを決めます。紙にくわしく書き出してもいいでしょう。
- ・ 博物館などに見学に行ったり、くわしく知っている人に聞いたりしよう。
- ・ じゅんびする物を考え、そろえよう。



3 見学・調査を始めよう。

- ・ 調べるときは、自分の足で歩き、目や耳でたしかめるようにしたい。
- ・ 見てきたことを写真やビデオなどに残したり、聞いてきたことをビデオやメモに残しておく。(ただし、写真などをとっていい場所か、先に確認しましょう。)
- ・ たくさん集まった資料を整理して、本当に必要なものを選びましょう。資料が多ければよいというものではないです。

4 研究の結果をまとめよう。

調べたことをそのまま書くだけでは、よい研究とは言えません。調べて分かったことを、自分の生活とのかかわりを考えながらまとめよう。調べてみての感想や、調べたことで出てきた疑問などもまとめに入れておくのもいいでしょう。

《3・4年のまとめ方》

- ①調べたわけ
- ②調べ方
- ③調べたこと、分かったこと
- ④まとめ
- ⑤感想

《5・6年のまとめ方》

- ①研究の動機
- ②研究の方法
- ③研究の内容、分かったこと
- ④まとめ
- ⑤感想

《まとめる用紙》

- ・ ノート
- ・ 画用紙
- ・ 模造紙 など

- 注**
- 見学したりインタビューしたりしたいときは、前もって電話や手紙でお願いしておこう。
 - 参考にした資料の出典を、必ず書いておこう。
- 意**
- 研究の成果は、自分なりの言葉でまとめよう。